国際科学者グループが、**12**ブランドのコビド注射剤にハイドロゲルと還元型グラフェンオキシドが含まれていることを発見

expose-news.com/2022/08/29/covid-injections-contain-hydrogel-and-graphene-oxide

By Rhoda Wilson2022年8月29日

ポアニマ・ワグは、**7**カ国**18**人の科学者のグループの一員で、**12**ブランドのコビド「ワクチン」**2,305**検体を分析しました。木曜日、彼女は**Regis Tremblay**が司会を務める *Global Conversations*ポッドキャストで、**Scamdemic**シリーズのパート**3**として、その調査結果について語りました。

<u>Business Insiderが報じたように</u>、BioNTechの共同創業者であるUgur Sahinは、2020年1 月にファイザーの注射を数時間で設計した。そして、Modernaのワクチンも、わずか2日で設計を完了した。

2020年3月の公式なパンデミックデートの前に、分離も精製もされず、知られてもいないウイルスのワクチンをどうやって作るのでしょうか?「ワーグは、「これはすべて、何年も前から計画されていたことなのです」と言った。

連絡を絶やさないようにしましょう…あなたの政府とビッグテックは、自分たちのニテレグラムのThe Exposé's Official Channelのフォローはこちら

Telegram Discussion Overup での会話は見ちらからかったが、プレゼンテーションの冒ことを確認するために今すぐ購読…

頭で概要を紹介してくれた。

Poornima Wagh's Credentials:

- BSc., Finance (December 1995): Salisbury University, Salisbury, Maryland, USA
- MBA Finance and Economics (May 2000): University of Alaska Fairbanks, USA
- Lab Technician and Clinical Lab Scientist (2005-2011): Santa Barbara City College and University of California Santa Barbara, California, USA, Microbiology lab, University of Texas, Austin, USA (2016-2019), Molecular biology lab
- 2 PhD's, Virology and Immunology respectively (December 2016): London School of Hygiene and Tropical Medicine (LSHTM), London, England, UK

2021年1月末、ワグを含む4人の科学者のグループは、いわゆるコビド "ワクチン"の中身を分析することに挑んだ。さらに科学者が加わり、2022年8月23日現在、7カ国の18人の科学者が参加している。彼らは現在、合わせて12ブランドから入手した合計2,305のサンプルを分析している。

- ファイザー/バイオテック
- /コミンパーティ、モデナ
- ジョンソン・エンド・ジョ
- ンソン (J&J) 、ノババッ クス。
- アストラゼネカ、シノ
- ファーム(中国)、シ
- ↑ ノバック (中国)。
- コビシールド(インド製アストラゼネカ)
- 、ソベラナ02 (キューバ)。
- パストコバック (イラ
- ン)、カンシノ(中国
-)、ジフィバックス(中国)

「私たちのグループの全員が、生物製剤と、mRNA、スパイクタンパク質とサブユニット、アミノ酸濃度、タンパク質濃度、乳化剤、脂質、偽ウイルスとウイルスベクターなどの注射剤内の生化学を研究するために毒物学の技術を採用してきました。

「私たちは、ナノ粒子と還元型酸化グラフェンを見るために、可能な限り特殊な形態のライブ顕微鏡を採用しました。場合によっては、走査型電子顕微鏡(SEM)を用いて、12,000倍から15,000倍の高倍率でより鮮明な画像を得ることができました。

「しかし、私たちは主にラマン顕微鏡と呼ばれる、レーザーを使った顕微鏡を使いました。グラフェンのような分子を研究するのに非常に有効です。

"2021年2月以降、私たちのグループの何人かの科学者とそれ以前から、これらすべての 注射の実際の中身は、互いに同一であることを検証しました。

注射はすべて同じものですが、ファイザー、モデナなどのブランド名が異なり、アジュバントや合成脂質ナノ粒子に細かな違いがあります。

つまり、mRNA、スパイクプロテインサブユニット、シュードウィルスベクターなどの 生物学的物質が一切検出されなかったのです。

この注射は致命的な"化学カクテル"であり、生物兵器ではなく、化学兵器なのです。" 同グループは、分析したすべてのサンプルから以下の成分を検出した。

- 1. アジュバント (防腐剤)、主に水酸化アルミニウムだが、その他にもいくつかある。
- 2. スクロース(砂糖)
- 3. 塩化ナトリウム(食塩)
- 4. 水
- 5. PEGやSM102などの合成脂質ナノ粒子
- 6. ハイドロゲル
- 7. 数兆個の還元型酸化グラフェンのナノ粒子
- 8. 重金属汚染のナノ粒子の数十兆個の粒子

Waghは、投与される注射にはそれぞれ異なるレベルの毒性があることを忘れてはならないと強調した。"我々のチームは、現在、注射の毒性レベルに、弱毒性から強毒性、そしてその間にあるものまで、35種類のバリエーションを発見しました。"

また、Wagh氏は2021年と2022年に15本のインフルエンザ注射を一括して検査し、Covid-19注射と同一の成分であることを確認しました。

"子供用のCovid-19注射も数本(具体的には10本)テストしました。子供たちは、全く同じ大人用の注射を受けています。成分には何の違いもありません。まれに、子供が大人に投与されるのと同じ0.5mLの用量を得ることがあります」とWaghは言った。

ハイドロゲルとグラフェンオキサイド

ポリマーやハイドロゲルは磁性を持つため、ナノアンテナとして使用されると説明しました。"それらはまた、一種のナノ構造に自己結晶化する能力を持っています。"

還元型酸化グラフェンは、体内で小さな粒子に分解されない安定した化合物である。高い磁性と熱力学的特性をもち、正のピエゾ電荷を帯びている、とWaghは言う。

"還元型酸化グラフェンは、その正の磁性と電荷のために、文字通り人体の内部を短絡させ、大規模な炎症と組織の変性を引き起こします・・・それゆえ、私達は、心筋炎、心膜炎、卒中、血栓、心臓発作、発作が、ワクチンを受けた人々に驚くほど多く見られるのです。体内の電気的活動は完全に破壊され、ほとんどの場合、身体は大規模な全身性炎症で反応し、最終的に変性と死を引き起こします。"

酸化グラフェンは、電磁波によって活性化され、特に**5G**スペクトルの一部である周波数が活性化される。酸化グラフェンは、**DARPA**が特許を取得したハイドロゲルの主成分です。**Covid**注射、**PCR**検査用綿棒、マスクに使われているのは、このハイドロゲルです。

ワグたちのグループが発見したハイドロゲルは、<u>キャリー・マデジ博士が</u>警告してきたことを裏付けるものだ。<u>2013年にアトランタで開催されたテクノトランスヒューマン</u>会議に出席して以来、博士は

マデジは、ワクチンに関する真実を明らかにしようとしてきた結果、「トランスヒューマニズムの内部告発者」として知られるようになりました。コヴィッド「パンデミック」の初期から、彼女はコヴィッド「ワクチン」の成分(ハイドロゲルがその一つ)とその目的について警告してきた。2020年7月の動画、【タイムスタンプ17:31】で、マデジ博士はこう警告している。

DARPAは、柔らかい柔軟なハイドロゲルを製造する会社に資金を提供しました…皮膚の下に注入して健康モニタリングを行う…スマートフォンアプリと同期して、ユーザーにすぐに健康上の洞察を与えることができます。しかし、ハイドロゲルのナノテクノロジーは、一度埋め込むと体内で成長し広がります。これが私たちのDNAにどのような影響を与えるかはわかりません。人工知能を通して、直接、継続的に情報を送ることができることは分かっています。

重金属汚染

最近、<u>ドイツの研究</u>者と<u>マイク・アダムスの</u>両方が、ワクチンのサンプルに重金属汚染があることを発見しました。Waghの発見は、しかし、はるかに大きなサンプルサイズに関するものであり、確認としての役割を果たす。

「コビッド19の注射には、タングステン、クロム、鉄、ナトリウム(電気伝導性が高い)、ストロンチウム、マグネシウム、金・銀ナノ粒子、鉛、アンチモン、アルミニウム、スズなどの重金属微粒子による大規模な汚染があったのです。この重金属スラッジは非常に安定性が高く、体内の脂肪組織に引き寄せられ、そこに沈着して、体内で刺激や炎症を繰り返し、病気や体の退化を引き起こします。小児用ワクチンの重金属ナノ汚染については、こちらの論文をご覧ください。ワクチンの新しい品質管理調査:マイクロ・ナノ汚染」参照。

Waghさんは、最後にポジティブな言葉でプレゼンテーションを締めくくった。

"Covid-19は不幸中の幸いでした。なぜなら、ワクチン被害、ワクチンによる死亡、ビッグファーマによる人間の健康の独占、過去120年以上にわたる人間の健康の破壊、私たちの身体、染色体、ミトコンドリアに対する世代間のワクチン被害のみからなる、といったテーマの恐ろしさに真摯に取り組むことができるようになったからです。

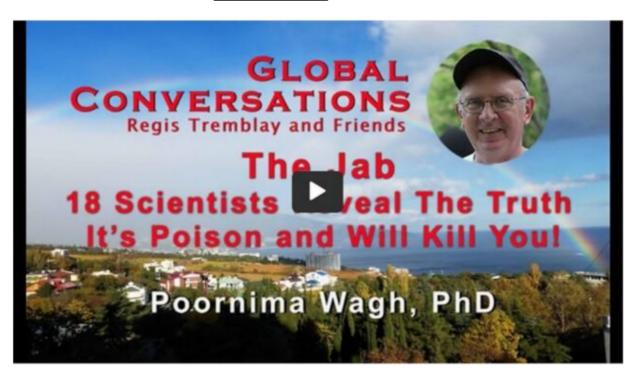
「どの詐欺事件も同じように繰り返される。最終的には、過疎化、経済的、社会的破壊 を通じて、大規模な淘汰と完全なリセットが行われるのです。

しかし、今回、RESETは人類の側にあり、PARASITESは絶望の最後の足にある。どうか踏ん張って、一生懸命に戦い、決して妥協せず、弾力性を持って、私たちの前に VERY SHORT ORDER で黄金時代があることを知ってください。今はあきらめる時ではありません。"

Wagh氏がプレゼンテーションで取り上げたすべてのスライドのコピー(テキスト版も含む)を以下に添付します。

ポアニマ・ワグ-スキャンデミック-パート3-スライドダウンロード

下の画像をクリックすると、Rumbleで動画をご覧いただけます。



トレムレギジャブ〜それは毒であり、あなたを殺すでしょう〜2022年8月25日(87分)

コビド注射のブランドは、ハイドロゲルや酸化グラフェンを含む Scamdemic Part 2 'Pandemic Lies, Masks and Covid19 Testing' はこちらと<u>こちら</u>、2部 構成でアップロードされています。また、Poornima Waghのパート2のプレゼンテーションのスライドのPDFは、こちらでご覧いただけます。



今すぐ登録して、最新のノーカットニュースを受信しましょう...

Exposeは現在、Google、Facebook、
Twitter、PayPalによって検閲されています。そこで、私たちは以下のことを確実にするために、あなたの助けを必要としています。

<u>を</u>お届け<u>し続けることが</u>できます

主流が拒否している事実...

私たちは、主流メディアのように政府 に代わって嘘とプロパガンダを発表す るために、政府から資金提供を受けて いるわけではありません。

<u>その</u>代わり、私たちのサポートだけが頼りです。だからをお届けするために、どうぞよろしくお願いいたします。 正直で、信頼できる、調査報道を今日中に<u>。安</u>全で、素早く、簡単に…

<u>以下のサポートから</u>お好き<u>な方法をお</u> 選びください。





BUY US A COFFEE

DONATE VIA KO-FI.COM

DONATE CRYPTO

ビットコインを寄付する



ビットコインウォレットのアドレスを公開する-。

3KpsgfuEX6v7w83aVN4b1dfCZTzas7Kt74









スナック、コビッド時代に英国を支配していた人物に警笛を鳴らす もしあなたが 、自分の子供にワクチンを打つかどうか迷っているなら、これを読んでください

0

科学に従う<u>?- CDC</u>によると、米国で<u>COVID</u>ワクチン接種により**159**人の子供が死亡、 **120**万人が障害、**14.5**千人が入院、**55**千人が負傷した。

<u>イスラエル政府はコビド注射の</u>長期にわ<u>たる有害作用を嘘で隠蔽し、企業メディアはこ</u> の話を取り上げようとしない

▼テレグラムでデイリーエクスポーズをフォロー